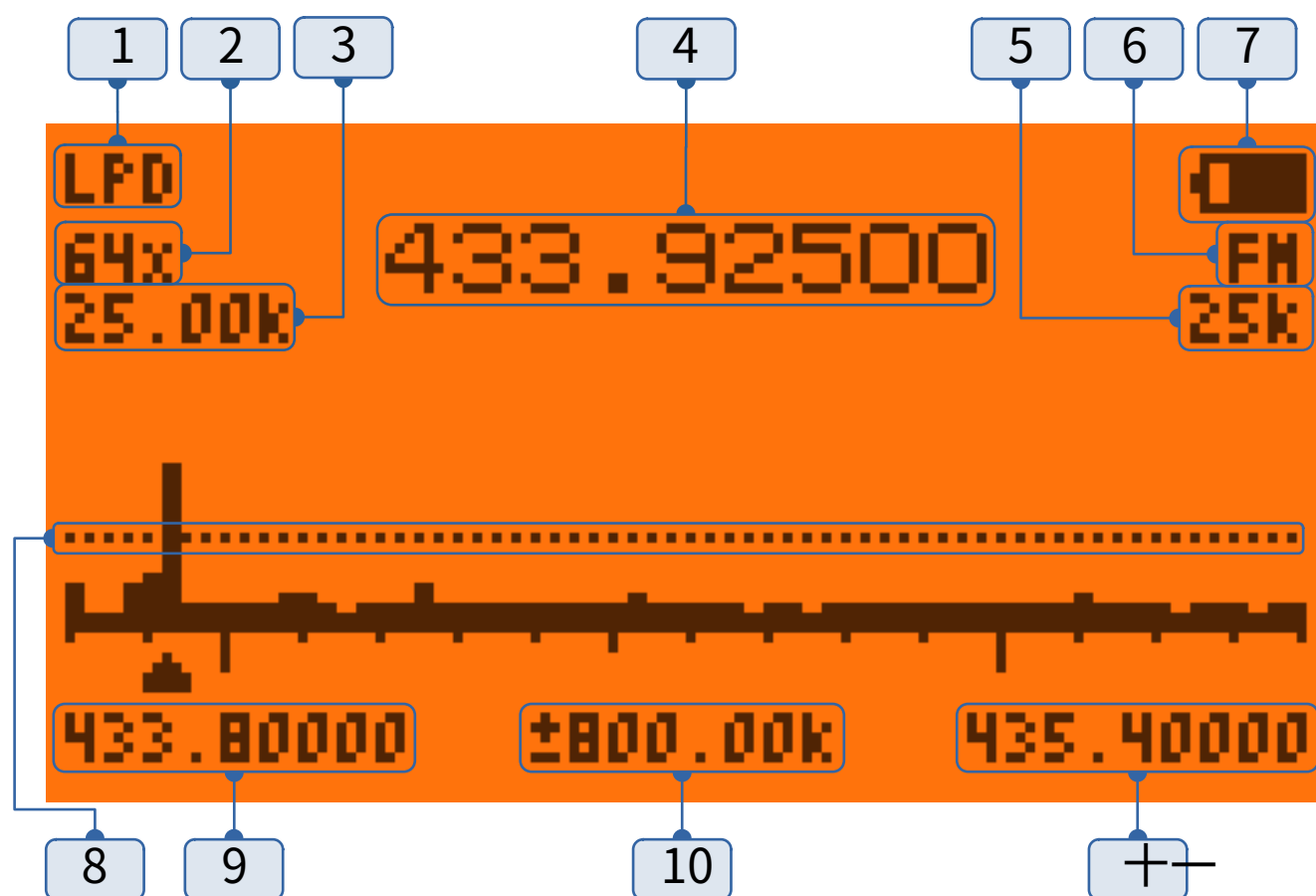




メインスペクトルモード - (F) → (5)



1. プリセット（周波数）の切り替え

2. スキャンステップ数 -

3. スキャンステップ - / (1) (7)

4. 現在の受信周波数

5. 受信機の帯域幅 -

6. 変調の種類 AM/FM/USB - (0)

7. バッテリーインジケーター

8. スケルチレベル（以下、SNR） - (\*) / (F)

9. スキャン範囲の開始周波数 - (home) / (V)

10. スペクトル周波数調整ステップ - / (2) (8)

11. スキャン範囲の最終周波数



## 周波数キャプチャモード/送信 -

P.T.T



1.メータースケール

2.現在の受信周波数

3.レジスタ設定モード - 戻る -

4.スケルチレベル -





## ボタンの目的

ボタン	モード	目的
	周波数キャプチャ	編集するレジスタの選択
	基本モード	スペクトル周波数調整
	周波数キャプチャ	周波数チューニング
	編集 レジスター	レジスタ値の変更
	すべてのモード	キャンセル/戻る
P.T. T	基本モード	周波数キャプチャモードへの移行
	キャプチャモード 周波数	「TX」送信をオンにする
FN1	基本モード	現在の周波数をスキャンから除外する
	キャプチャモード 周波数	スケルチの無効化/有効化
FN2	すべてのモード	バックライトを無効/有効にする
1 7	基本モード	スキャンステップサイズ
2 8	基本モード	スペクトル同調周波数ステップ
3 9	基本モード	プリセットの切り替え
* F	すべてのモード	スケルチレベルを調整する
4	基本モード	スキャンステップ数 16/32/64/128
5	すべてのモード	直接周波数入力。ポイントを入力する *
6	すべてのモード	帯域幅
0	すべてのモード	変調方式 AM/FM/USB



## レジスタの説明

名称	説明
LNA	LNAは荒い 3=0dB; 2=-11dB; 1=-16dB; 0=-19dB。
LNA	LNA薄型 7=0dB; 6=-2dB; 5=-4dB; 4=-6dB; 3=-9dB; 2=-14dB; 1=-19dB; 0=-24dB
P.G.A.	プログラム可能なゲインを持つアンプ 7=0dB; 6=-3dB; 5=-6dB; 4=-9dB; 3=-15dB; 2=-21dB; 1=-27dB; 0=-33dB
MIX	ミキサーゲイン 3=0dB; 2=-3dB; 1=-6dB; 0=-8dB
DEV	送信時の偏差幅 0=min; 4095=最大 デフォルト=1450
CMP	コンパンダー機能 1=オン; 0=オフ
MIC	マイク感度 0=分。 31=最大。 0.5dB/ステップ

